

令和6年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 18
ID 102004

【施設状況】

グループ名称	地域活動支援センターとがくししょうまの家										
指定管理者名	特定非営利活動法人とがくししょうま							法人番号			
所管課	主	102000	障害福祉課		副						
構成施設	1412	地域活動支援センターとがくししょうまの家									
施設分類	05	保健福祉・医療型			施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	01	代行制	
施設概要	・名前 長野市地域活動支援センターしょうまの家 ・所在地 長野市戸隠豊岡2050番地1 ・開設年月 平成29年10月 ・構造物 木造、地上1階 敷地面積一305,74㎡ 延床面積一147,50㎡										
施設設置目的	障害のある人が地域において自立した日常生活や社会生活を営むことが出来るよう、施設において創作的活動又は生産活動の機会の提供を行なうとともに、社会との交流促進を図ることを目的とする										
基本方針等	・利用者または障がい者の保護者の意志及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービスの提供に努める ・地域及び家庭との結びつきを重視した運営を行い、長野市、障害福祉サービス事業を行う者、その他の保険医療サービスまたは福祉サービスを提供する者との連携に努めるとともに、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により質の高いサービスを利用者に提供していく										
主な実施事業	・利用者とスタッフともに、特養老人ホーム「豊岡荘」と「公衆トイレ」3ヶ所の清掃業務を行う ・食堂を運営し利用者や集いの場への食事を提供、近隣事業所への出前や来所のお客様へ食事を提供する ・集いの場「すみれ会」を住民自治協議会と共同で運営する										

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	特定非営利活動法人とがくししょうま				当該指定管理者の 指定回数	2 回
指定期間	令和5年4月1日	～	令和10年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成30年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

No. 18

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	対前年比	評価
	利用者数	人/年	701	926	1,055	1,022	97%	
(特記事項) 利用定員 10人 登録人員 10人 知的障害者3割・精神障害者7割								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	・支援法第77条第1項第9号に規定する地域活動支援センターの実施に関する業務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務						
	自主事業	・集いの場「すみれ会」実施(住民自治協議会と共同)						
サービス維持・向上の取組み(広報等)		「しょうまの花」広報誌を発行						

3 利用者評価

区分		内容		評価
利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	聞き取り		3
	(2) 調査、会議等の内容 ・毎朝、各人の健康チェックをしつつ雑談することで、不満や要望を聞き取る ・「豊岡荘」と公衆トイレ清掃業務終了後にお茶の時間を設けて利用者とスタッフで懇談している ・月1回工賃支給日に、個々人と面談し悩みや要望、いま困っていることなどをヒヤリング対応している ・トラブル発生時には双方の意見を別々に聞き取り大事に至らぬように対応している ・利用者3名については、3ヶ月に1度のケア会議を実施(相談員・ケアマネ・ヘルパー)本人、家族を交えて情報の共有をはかっている			
	(3) 調査、会議等の結果 ・ケア会議を実施した中で本人希望については、沿えるようにフォローしていく ・月1回所内での会議と保健師を交えて連絡会議を実施し情報交換をしています ・毎朝、その日のスタッフ全員で朝礼時に利用者の様子を情報の共有をしています			
利用者からの評価・要望・苦情等	(1) 良好とする評価 ・自分の意見や考えを素直に言える 働くことで、報酬を得る楽しみがある			
	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・特になし			
	≪対応措置≫ ・特になし			

4 事業収支

No. 18

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和6年度)				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和6年度決算			令和5年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
	収入	利用料金	0	利用料金	0	歳入	使用料			使用料	
		指定管理料	9,080,000	指定管理料	9,080,000		雑(納付金)			雑(納付金)	
		委託料	851,400	委託料	851,400		行政財産目的外使用料			行政財産目的外使用料	
		販売収入等	1,700,000	販売収入等	1,940,050		貸付料			貸付料	
		その他収入	68,600	その他収入	73,000		その他			その他	
		計	11,700,000	計	11,944,450		計	0		計	0
	支出	人件費	7,000,000	人件費	6,750,076	歳出	指定管理料	9,080,000		指定管理料	9,080,000
設備管理費		40,000	設備管理費	18,920	委託料			委託料			
備品購入費		100,000	備品購入費	37,290	需用費			需用費			
修繕費		170,000	修繕費	0	役務費			役務費			
光熱水費		600,000	光熱水費	592,818	使用料・賃借料		26,000	使用料・賃借料	26,000		
事業費		2,150,000	事業費	2,143,065	修繕費			修繕費			
事務経費		900,000	事務経費	767,378	工事請負費			工事請負費			
本社経費		0	本社経費	0	備品購入費			備品購入費			
その他		740,000	その他	660,852	その他			その他			
		計	11,700,000	計	10,970,399			計	9,106,000	計	9,106,000
自主事業	収入		収入								
	支出		支出								
	自主事業損益	0	自主事業損益	0							
損益	0		974,051		差引	-9,106,000		-9,106,000			
人件費比率【人件費(賃金等)／令和6年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									61.5%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由											

5 管理運営全般 ※ すべて ☒ で、「3」。「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☒	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) ・所長(常勤)1名 支援員(常勤)1名 支援員(非常勤)3名…全員市内在住		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか		
平等利用	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	☒	3
	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか		
経理	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか	☒	3
	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか		
施設・備品の維持管理	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか	☒	3
	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか		
セルフモニタリング等	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	☒	3
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

区分	確認内容	チェック欄	評価
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	3
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか	
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか	

7 地域連携

地域連携	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。	評価
地域連携	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由
	・特養「豊岡荘」と地域内公衆トイレ3ヶ所の清掃業務を受託、作業している	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 60
施設の有効活用	3	6	
利用者評価	3	12	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	12	
地域連携	3	6	

評価理由	・施設の設置目的を十分に理解し適正な管理運営が行われていた。 ・コロナ明けから利用者が増加傾向であったが、利用者が高齢化になってきており今後の新規登録が課題である。 ・工賃の支給日に利用者から要望や苦情といったことを丁寧に聞き取り行っていた。 ・事業収支は、豊岡荘や公衆トイレの清掃業務を受託し一定の収入を確保するとともに、食堂については、物価高騰による原価率が上昇する中でも料金改定せず行い黒字にしていることは評価する。 ・管理運営、危機管理、地域連携について確実にこなされている。		
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
	施設立地が中山間地という地域的要因により利用者数の減少が予想される	地域保健師等との連携により戸隠地区内の利用希望者や支援を必要としている方の掘り起こしを行なう事で結果、新規利用者獲得に結びついた	
次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	・利用者の毎日の状況把握、必要に応じて地区の保健師等と連携を促進する ・地域の交流の場という施設の利点を生かし住民自治協議会や保健、福祉等の関係機関との更なる連携強化により今後も利用者や家族が地域内で安心して社会生活を営むことが出来るような事業を推進する		

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

- ・利用者が楽しく、生きがいを持てるような支援活動
月1回施設内行事を計画(お好み焼き・ニラ煎餅作り等)あるいは、地域内散策(お花見・わらび取り・きのこ狩り等)みんなで一緒に行ない楽しんでいる
- ・特別養護老人ホーム「豊岡荘」と公衆トイレの清掃作業は参加日数に応じた工賃を支払うことで仕事への意欲が出ている
- ・利用者送迎の実施(原則2km以上)

② 業務の効率化に対する取組み

- ・会計事務所や司法書士事務所への委託により業務の軽減化を図っている
- ・インターネットバンキングの導入により給料、仕入業者への支払いに関し利便性を図っている
- ・定款や規約等の電子データ化を継続している
- ・業務配分による責任を自覚した仕事の推進

③ その他

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・利用者が高齢化し健康やケガに対する対応がより必要になっている 利用時間以外でも支援の必要な状況もある、その為相談員、ヘルパー等の連携がより重要になる
- ・年齢の若い人への自立支援をしていく(生活保護からの自立)

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

C

① 評価理由

- ・利用者は6月に新規利用者があったが、他1名が都合で2ヶ月休む状況もあり、平均利用者4,2名であった

② 次年度以降の取組み

- ・設備の老朽化に伴い、厨房のガス台交換を早急をお願いしたい
- ・食堂売上は着実に伸びているので維持していきたい
- ・利用者、スタッフが毎日、楽しみを期待できる居場所にしていきたい